

研究の概要

学校教育目標

未来を拓く国際人の育成

～笑顔いっぱい あったか村北小～

研究主題

豊かな関わりを通して
教育活動全体でつながり合う道徳教育

自らはたらきかけ、
共に生きる子ども＝じりつ（自立と自律）

～ “じりつ” できる児童の育成～

研究の重点

多面的・多角的な見方・考え方のできる
児童の育成

達成のための仮説

自分の考えをもち、交流する場を設ければ
じりつする子どもが育成できるだろう。

【手立て】

- ① 自分の考えをもつために
・思考ツール ・口演法 など
- ② 交流する場
・小グループ ・全体
・自分の考えと同じ人、
違う人を見つける

【道徳的実践意欲の定期調査】

- ① 授業の始めと終わりに同じ発問
- ② 児童へのアンケート（年3回）

道徳性を育てる実践

【教育活動全体における指導】

特別活動・他教科などに関連させ
実践・経験の場とする。



研究主題について

研究主題

豊かな関わりを通して
教育活動全体がつながり合う道德教育
～ “じりつ” できる児童の育成～

道德教育

特別な教科 道德

道德的心情や価値について、
自分の経験をもとに考え、
議論する活動を通して、
道德的实践意欲を高める。

豊かな関わり

教育活動全体を通して

道德科・他教科
特別活動
地域連携活動
など

経験

つながり合う

関わり

友達・社会
自然・生命
崇高なもの

自己の生き方について考えを深める

「未来を拓く国際人」をめざして、
“じりつ” できる児童を育成する

特別の教科 道徳

《研究の重点》

多面的・多角的な見方・考え方のできる 児童の育成

《達成のための仮説》

自分の考えをもち、交流する場を設ければ
じりつする子どもが育成できるだろう。

P

- 1 指導計画
- 2 各教科・特別活動等と関連付ける

1 指導計画

- ① 教材の出合わせ方の選定
 - ・デジタル教科書朗読通し
 - ・口演法（再現構成法）
 - ・ペープサート
 - ・電子黒板（スライド）
 - ・動画視聴
 - ・ゲストティーチャー
- ② 道徳的心情・道徳的価値を深める
 - ・適切な発問
 - ・ディベート
 - ・スケール
 - ・動作化
 - ・問題解決型
 - ・思考ツールの活用 など
- ③ 交流する場
 - ・ペア、3人組活動
 - ・全体の場
- ④ 本時の振り返り

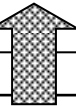
- 2 関連付けと実生活に活かす
 - ・道徳コーナーの作成

C・A

- 1 指導方法検証
- 2 児童の実践意欲見取る
- 3 改善する

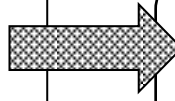
1 指導方法検証

- ・研究授業事後検討会
 - ・公開研究会
- 2 児童の実践意欲見取る
 - ・道徳ノート、ファイル活用
 - ・アンケート
(4・7・12月 年3回実施)
 - 3 改善する
 - ・研究全体会
 - ・研究推進委員会
 - ・教育課程検討会
 - ・学年会



D

- ・授業
- ・学校教育活動



道徳性を育てる実践

《教育活動全体における指導》

特別活動・他教科などに関連させ、実践・経験の場とする

特別の教科 道徳

教育活動全体

他教科

- 【ペア学習】
- 【グループ学習】
- 【ディベート】
- 【発表会】
- 【自分ほっけん】
- 【自然災害について】
- 【生命とは】
- 【社会問題について】
- 【合唱】

など

特別活動

- 【行事】
 - ・1年生を迎える会
 - ・運動会
 - ・マラソン強化期間
 - ・縄跳び記録会
 - ・修学旅行
 - ・6年生を送る会
 - ・卒業式
 - ・1, 2年合同校外学習
など
- 「学級活動」
 - ・挨拶の推奨
 - ・交流及び共同学習
 - ・わくわく教室
 - ・なかよし班活動
 - ・縦割りの清掃
 - ・1年生と6年生の交流
など
- 「児童会・委員会活動」
 - ・ロングなかよし

地域連携

- ・幼稚園、保育園交流（1年）
- ・昔遊び教室（1年）
- ・防火教室（3年）
- ・町探検（2年）
- ・村北梨探検（3年）
- ・人権教室（3年）
- ・安全教室（1・4年）
- ・情報モラル研修会（5・6年）
- ・薬物乱用防止教室（6年）
- ・被爆体験講話（6年）
- ・救命救急体験（6年）
- ・読み聞かせボランティア
- ・地域の方への感謝の会
- ・八千代東高等学校と交流
- ・子どもサミット

など

